





# 閉会あいさつ



▲若松福岡地域理事長

総代会で

確認されたことを  
すすめていきます。

(福岡地域理事長 若松 由香)

みなさま長時間おつかれさまでした。どれも大切な審議事項ですが、その中でもここ数年、組合員の皆さんと検討を重ねてきました託送料金について審議頂きました。そして活動発な意見交換、ありがとうございました。そして最初は本当に何かわからない、難しいと思ったことを、学習を重ね、それぞれの委員会等で意見交換を重ね、秋の組合員のつどいや地域組合員総会、地域総代会、機関紙など様々な場面で地域組合員に伝えてきました。そして本日を迎えました。

総代の皆さんには代表としてではなく、一人の組合員として、ぎりぎりまで考えて頂いたと思います。そして本日、ふくおかの意見としては、保留・反対もありましたが、賛成多數で可決頂きました。この託送料金については、ふくおかだけでは決められないことは第5号議案の提案でもお伝えしましたが、このあと一般社団法人グリーン・市民電力の社員総会、一般社団法人グリーン・コード共同体の総会で検討します。そこにふくおかの意見として、今日の結果を持つて行きます。そこでどう決まったかは、総代ニュースや機関紙、機関会議等でお伝えすることになると思います。

また2018年の活動報告と決算報告も承認頂きました。

原発がなくても電気は足りるとわかっているのに原発は稼働し、私たちの電気代にはそれに関わり、維持する費用が盛り込まれています。いのちと寄り添えない、危険すぎる原発にはきっぱりNo!と言いたいですね。そう考える私たちのためにできた、「グリーンコープでんき」。原発由来の電気は含まれていません。手続きは簡単で、利用やメンテナンスなど、これまでと同様です。たくさんの組合員に拡がっていますが、まだ知らない方も少なくないのが現状。毎日つかう電気を選ぶことは、未来を選ぶこと。重要な選択。今一度、電気について考えてみたいですね。

2MWの発電所建設には約6億円かかります。10ヵ所つくるためには60億円が必要です。その1/3の20億円を組合員による出資で賄いたいと考えました。

## その電気、大丈夫?

グリーンコープ生協ふくおかでの「グリーンコープでんき」の契約者数です。

2019年4月現在 契約者数1,951人

ふくおかの組合員数は196,326人、**契約率はわずか1%**ふくおかの目標契約者数4,715人には**まだまだ足りません。****原発フリーの「グリーンコープでんき」いつ始めるの?今でしょ!!  
出資金でも「グリーンコープでんき」の応援ができます。**2019年5月27日現在 ふくおかの出資者数は **5,510人**ふくおかの出資金額は **5億3696万2千円**

オールグリーンコープ(かごしまからおおさかまでの14のグリーンコープ)

**11億4334万円**

## 議案と採決結果

議 案	
第一号議案：2018年度活動報告承認の件	賛成多數により可決承認 保留1・反対0
第二号議案：2018年度決算報告承認の件	賛成多數により可決承認 保留1・反対0
第三号議案：2019年度活動方針決定の件	賛成多數により可決承認 保留1・反対0
第四号議案：2019年度予算決定の件	賛成多數により可決承認 保留4・反対0
第五号議案：託送料金訴訟について	賛成多數により可決承認 保留84・反対16

議 案	
第六号議案：生活再生貸付事業規約改定の件	賛成多數により可決承認 保留4・反対1
第七号議案：定款変更の件	賛成多數により可決承認 保留6・反対0
第八号議案：議案決議効力発生の件	賛成多數により可決承認 保留4・反対0
第九号議案：2019年度役員並びに選挙人改選の件	賛成多數により可決承認 保留4・反対0

※議長2名は採決の数に含まれていません。

▲議長を務められた  
中遠支部 野村 雪子さん(右)  
筑後支部 山口 和恵さん(左)

▲会場の様子

## <18年度決算と19年度予算>

- (一) 総供給高250億9,094万円で予算比97.0% (▲7億7,692万円) と予算を下回り、前年からも99.01% (▲2億5,168万円) でした。年間2万人の組合員拡大は今年も達成することが出来ましたが、回収枚数の維持が出来ず、供給減となっています。事業総剰余金は72億5,766万円(予算比96.96%)となりました。
- (二) 事業経費合計は、74億6,475万円(予算比100.09%)、予算を655万円超過です。
- (三) 事業外収支等1億2,408万円を受け入れ、税引前剰余金は▲8,300万円の赤字となりました。昨年総代会で議決いただいた予算(1億4,033万円)には2億2,333万円届きませんでした。事業別には、配送共同購入が▲4,390万円(生活再生支援事業費用6,973万円を負担)、お店共同購入▲3,910万円、生活再生支援0円(共同購入事業が6,973万円を負担)です。
- (四) 法人税等1,780万円の計上を行い、当期損失金は▲1億80万円です。
- (五) 当期首繰越損失金▲8億453万円から処理を行い、当期末処理損失金を▲9億533万円とします。

	'18実績	予算比	予算差	<単位:千円>	
				'19予算	前年比
供給高	25,090,941	97.0%	▲776,923	25,814,028	102.9%
供給剰余	6,604,652	96.8%	▲215,539	6,798,554	102.9%
事業総剰余	7,257,665	97.0%	▲227,582	7,377,241	101.6%
人件費	2,322,177	102.9%	66,230	2,239,413	96.4%
物件費	5,142,571	98.9%	▲59,678	5,214,242	101.4%
経費合計	7,464,748	100.1%	6,552	7,453,655	99.9%
事業剰余	▲207,084	▲76.5%	▲234,135	▲76,414	36.9%
事業外収入	138,405	116.0%	19,076	98,438	71.1%
事業外費用	1,550	88.3%	▲206	1,523	98.3%
経常剰余	▲70,228	▲48.6%	▲214,852	20,501	▲29.2%
特別損益	▲12,770			▲15,847	124.1%
税引前剰余	▲82,999	▲59.1%	▲223,331	4,654	▲5.6%
法人税等	17,799				
法人税等調整額	0				
税引後剰余	▲100,797				